

患者ID:@PATIENTID

2008.12.8作成

@PATIENTNAME 様

胃化療(Weeklyパクリタキセル)

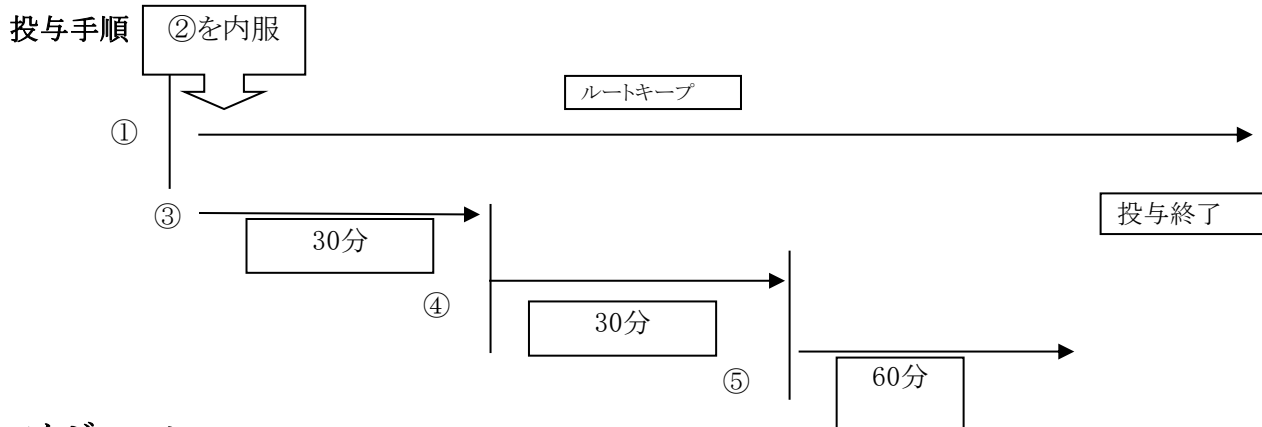
2012.2.6改定

指示者	@USERNAME
コース数	

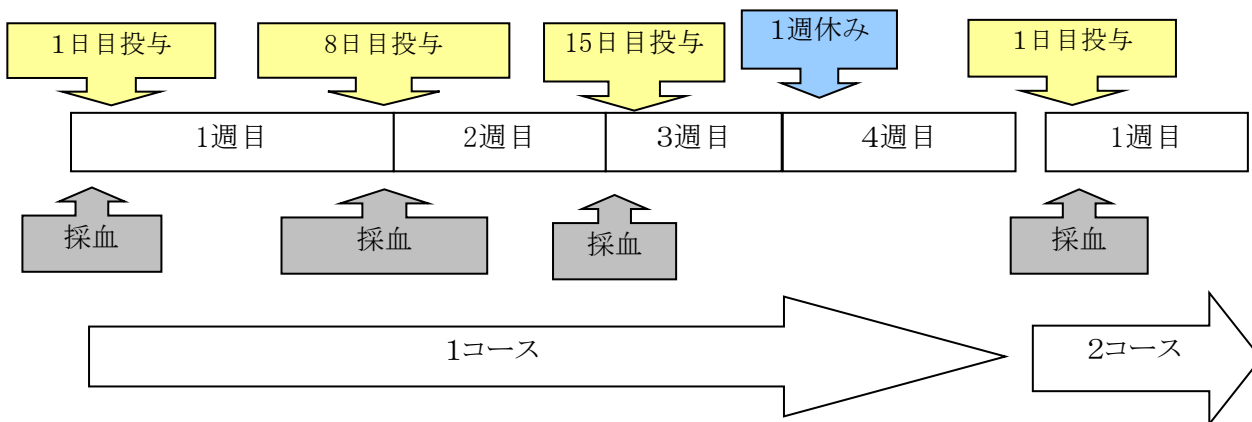
身長	HEIGHT01_D	cm	
体重	HEIGHT01_D	kg	
体表面積	#VALUE!	m2	(DuBoisの式)

実施印

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	day1	day8	day15
①	ヴィーンD	ルートキープ	点滴			
②	レスタミンコーワ5錠		内服			
③	グラニセトロン3mg 1バッグ デカドロン3.3mg 3A	30分	点滴			
④	生理食塩水100mL ガスター 1A	30分	点滴			
⑤	5%糖液250mL パクリタキセル 80mg/m2 ( )mg/body 最小単位10mg #VALUE! 計算値	60分	点滴	フィルター使用	フィルター使用	フィルター使用



スケジュール



## 注意

パクリタキセル使用時には必ず、フィルターを使用する。  
アルコールが入っているため、車の運転は控える。

副作用	grade2	grade3	grade4
白血球減少	24	1	0
好中球減少	18	9	2
貧血	16	13	0
末梢神経障害	3	3	0
筋肉痛	5	2	0
関節痛	5	2	0
全身倦怠感	20	0	0
GOT/GPT上昇	11	2	0
ビリルビン上昇	1	1	0
悪心嘔吐	10	2	0

## 治療成績

奏効率は全体で23.3%、既治療例で28.3%の有効性を示している()。  
奏効率において組織型(未分化型/分化型)の差が認められないことから、腹膜転移例への効果が期待できる。